

# 思川だより



平成29年4月1日 第57号

かみくがとちぎ  
付替県道上久我栃木線の工事を進めています



工事着手前(平成28年10月)



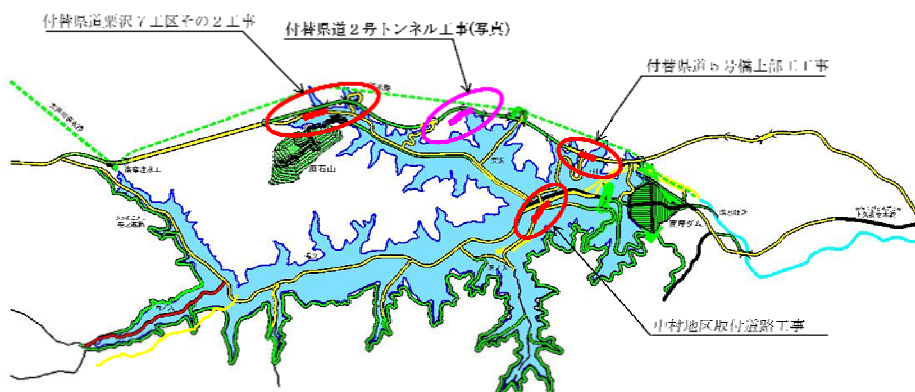
現在の状況(平成29年3月)

## 付替県道2号トンネル工事

思川開発建設所では、付替県道上久我栃木線の進捗を図るため、「付替県道2号トンネル工事(工期：H28.10.1～H29.12.20)」、「付替県道5号橋上部工工事(工期：H28.10.5～H29.12.8)」、「付替県道粟沢7工区その2工事(工期：H28.10.29～H30.1.11)」の3工事を鋭意進めています。また、ダム本体工事の際の迂回路とするための「<sup>なかむら</sup>中村地区取付道路工事」も施工中です。

「付替県道2号トンネル工事」では3月22日をもってトンネルが無事貫通し、「付替県道5号橋上部工工事」では橋桁(鋼製)の製作が概ね完了しました。また、「付替県道<sup>あわざわ</sup>粟沢7工区その2工事」では道路新設のための掘削や盛土の作業を行っており、「中村地区取付道路工事」では河川を横断するための構造物の設置を進めているところです。

工事を進めるに当たっては、引き続き、騒音・振動・濁水の対策を行うとともに、工事車両の通行など安全対策にも万全を期して参ります。皆様方には引き続きご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



施工中の工事位置図

## 環境保全の取組み

### 『第17回生態系保全委員会』を開催しました

思川開発事業では、学識者・専門家からなる「**思川開発事業生態系保全委員会**」を設置（平成11年12月～）し、以降、委員会の指導・助言を得ながら環境保全に取り組んでいます。

本年も2月23日に17回目となる委員会を開催しました。

委員会では思川開発建設所が実施してきた希少な動植物に対する環境保全対策の状況と今後の保全対策等について検討・審議を進めていただき、委員の先生方より思川開発事業に係る具体的な環境保全対策について、貴重な指導・助言等を賜りました。



思川開発事業では、本委員会での審議結果を踏まえ、指導・助言の内容を活かしつつ、今後も適切に環境保全対策に努めていきたいと考えています。

なお、この委員会の資料や議事要旨については、当建設所ホームページに掲載しています。

(<http://www.water.go.jp/kanto/omoi-gawa/kankyo/iinkai.htm>)



## 安全祈願祭（付替県道2号トンネル工事）

まだまだ寒さが厳しい2月7日に、青空澄み渡る好天の中で付替県道2号トンネル工事の安全祈願祭が開催されました。この工事は、付替県道で3本目のトンネル建設となる工事で、本格的なトンネル掘削の開始へ向けて、かみなんま かしまじんじや上南摩の鹿嶋神社から宮司をお招きし、工事の無事を祈って執り行われたものです。

工事関係者約50名が出席し、これまでの思川開発事業の経緯と工事の安全を祈る祝詞を一同厳粛な気持ちで聞き入っていました。

参加者全員が改めて安全・着実な工事の進捗を誓った一日となりました。



安全祈願祭会場



思川開発建設所長挨拶

# 思川散策

<思わず行きたくなる思川>を発見する「思川散策」。  
今回は茂呂の花木センターをピックアップ!

## 「幻のいちご」も!?

### 鹿沼に市営のいちご農園誕生!!

「いちご市」を宣言した鹿沼市に、今年1月、観光いちご園「ベリーちゃんハウス」がオープンしました。茂呂の鹿沼市花木センター内の高台に位置するこのいちご園は、栃木を代表する酸味と甘みのバランスが抜群な「とちおとめ」と、甘く柔らかい「とちひめ」の2種が摘み取り可能です。その中でも「とちひめ」は、他のいちごに比べてとても柔らかいため、市場には出回らず、巷では「幻のいちご」とも呼ばれているようです。ニューオープンですが、既にたくさんのいちごが真っ赤に染まっていて、一口で食べられないほどの大きさのものもちらほら! 最高品質を謳う鹿沼のいちごを一度食べに来てはいかがでしょうか。



↑ 《とちひめ》  
こぶし大のいちごには驚きです!

## 再発見! 鹿沼の魅力 (第3回)

### 参拝者も走れる! 金剛山火渡り修行!!



今回ご紹介するのは古峰原の金剛山瑞峯寺<sup>こんごうさんずいほうじ</sup>で毎年5月最終日曜日に行なわれる「金剛山火渡り修行」です。火渡り修行は煩惱を焼き、厄除け、家内安全を願うもので、法螺貝を合図に山伏らによる儀式で始まります。その後、修験者による剣とオノと弓の作法があり、煮えたぎった湯に笹を浸してかぶる「湯加持<sup>ゆかじ</sup>」などが行なわれます。

激しく燃え上がった護摩の炎がおさまると、読経が響く中、厄除けを祈願して素足での火渡りがはじまるのですが、修験者に続きなんと参拝者も火渡りができるとの事。最近悪いことが続くなど、厄除けしたい方は挑戦してみてもいかがでしょうか?

また、瑞峯寺では毎月第3日曜日(4・5・6月除く)に読経・念珠・錫杖<sup>しゃくじょう</sup>等の諸作法を指導してもらえる「ご縁日護摩修行」の他、滝の水が多い時期には滝行も体験できます(事前に水の状況を電話で要確認)。最近人気の御朱印もありますので、近隣の神社やお寺を巡って御朱印を集めつつ、修行を体験してみるのも良い思い出になるのではないのでしょうか。

【出典】古峯原金剛山瑞峯寺 HP : <http://www.kongousanzuihouji.jp/>

鹿沼観光だより : [http://www.kanuma-kanko.jp/news\\_details.shtml?1480:2](http://www.kanuma-kanko.jp/news_details.shtml?1480:2)



＜鹿沼土(かぬまつち)＞

栃木県鹿沼市で産出する軽石状の園芸用土です。通気性・保水性にすぐれ、酸性の土壌となるため、サツキ等の栽培に適し、広く流通しています。鹿沼市では、サツキの栽培も盛んで、国内有数の産地となっています。



＝思川開発事業の事業実施計画(第5回変更)が認可されました＝

平成28年8月に「思川開発事業の継続」の方針が国土交通省より示されたことをうけ、水資源機構では、思川開発事業の事業実施計画変更の手続きを進めてまいりました。平成29年3月27日に、国土交通大臣より思川開発事業の事業実施計画(第5回変更)の認可がなされ、事業工期が平成27年度から平成36年度に変更となります。今後も関係者の皆様との連携を図りつつ、一刻も早い事業の完成を目指してまいります。

【人事異動】

平成29年4月1日付の人事異動は以下のとおりです(管理職のみ記載)。今後ともよろしく願いたします。

《転入》

副所長(技術) 【新設】 徳添 桂一 (関東地方整備局)  
 総務課長 上野 明良 (利根川下流総合管理所)  
 第二用地課長 持田 佳男 (本社)  
 第二調査設計課長【新設】 桜庭 博司 (朝倉総合事業所)  
 工務課長 曾我 力 (利根導水総合事業所)  
 機械課長 【新設】 森平 貴之 (木津川ダム総合管理所)

《転出・退職》

江頭憲一 (本社へ)  
 井上匡浩 (琵琶湖開発総合管理所へ)  
 吉澤利男 (退職)



編集後記

栃木県内でも桜の開花宣言がされ、すっかり春らしい暖かい季節となりました。今号の思川だよりでも、思川開発建設所の現況に加え、地元地域での春を感じられるような記事を記載いたしました。次号も事業の現況をお届けしつつ、編集をすすめてまいります。

お知らせ

▼思川開発建設所では、随時、現場をご案内いたします!詳しくはお電話またはHPをご覧ください!  
 ▼「思川だより」に関するご意見・ご要望を募集しています!お気軽に下記連絡先までお寄せ下さい!

編集・発行



独立行政法人水資源機構 思川開発建設所

〒322-0305 栃木県鹿沼市口栗野 839-2

T e l (0289) 85-1110 F a x (0289) 85-1211

<http://www.water.go.jp/kanto/omoigawa/index.htm>

思川開発

検索